

～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第202号
240330

3月の遊学の森のようす



3月の高丸山です。今年は3月に入っても、低温だったり、雪が降ったりしました。写真は22日のようす。



駐車場にも雪が積もっていました。新雪を踏むチャンス。一步踏み出すと、ギュッ、と音がしました。



遊学の森のスギ林に近いところでは、スギの影で雪が溶けずに残っていました。



空を見上げると、木々の枝が春の日を浴びて、「これから伸びるぞー」と言っているかのよう。



足元に野生のキクラゲがついた枝が落ちていました。キクラゲはゼリーのような柔らかさでした。



見回り道を歩くと、コケのかたまりを発見。コケの小人のよう。触るとフカフカしてます。

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 3月1日～31日

活動内容	活動日	被害箇所	活動団体	作業内容
獣害被害 防除ネット 修復	3月 7日 8日 22日	0か所 6か所 7か所	かみかつ 里山倶楽部 事務局	森づくり区画の外周を囲うネットの見回りと、被害報告です。 今月のネットの修繕は13か所でした。ネットを動物にかみ切られている被害が多発しました。積雪のあるときはこのような被害が多いです。雪のない季節がやってきますので、被害が減少するといいいのですが。

■トピックス

●雪ならではの楽しみ

3月20日にふれあい館の周辺でも雪が降りました。高丸山も降ったようで、22日の見回り時まで雪が残っていました。道路状態が悪いと高丸山に上がれないので、雪の高丸山を歩くのはめったにないチャンス。いろいろ観察してみました。

翌日は雨予報も出ていたので、雪を楽しめたのはこの日だけでした。

次に雪を見れるのは、来年かなあ。



県道の凍結。高丸山町道までの道で、こんな様子だと運転も緊張します



霜柱がありました。マクロで撮影すると、びっくりするくらいきれいです



遊学の森の作業道も雪がいっぱいでした。なにか痕跡がないかなあと探します



見回り道で足跡発見。ヤマドリが歩いていたようです。鳥の足跡ですね



ヤマドリが尾羽を引きずって歩き、キツネが追いかけた、のかな？



手のひらの形だ。サルが歩いていたようです。いろんな動物が使っています



たくさんの足跡が集まっていました。ここで一体何があったのだろう



これはわかりやすい、ウサギの足跡。遊学の森の中で確認しました

千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）

〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL：0885-44-6680 E-mail：sennennomori@@kkcatv.jp

※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。http://www.1000nen.biz-awa.jp